

▲課題曲について話し合う合唱班



▲当日の動きを確認する機動班

専門班	班長	担当運営委員
合唱班	山下清文 (徳島県協)	竹内依子
演劇班	藤本真人 (徳島県協)	東口 忍
編集記録班	山川 匠 (徳島県協)	池内康宏
機動班	林 英治 (香川県協)	村田道彦

12月14日(土)に第3回現地実行委員会を開催しました。今回は各専門班に分かれて、班長と担当運営委員を中心に、具体的な任務の確認と、今後の動きを協議しました。各班で活発な議論が行われ、その後全体で協議内容について共有し、意見交換を行いました。今後はそれぞれ専門班で集会成功に向けての準備を加速させます。

ぜひ全国から多くの仲間の参加をお願いします。

# 専門班の動きを加速!

## 第3回実行委員会報告

おいでまいよ

第3号

■発行■

第30回  
全国交流集会  
現地実行委員会

■発行責任者■

三木 政孝

■編集■

編集記録班

## ～四国ブロック各県協紹介～

### 徳島県協

四国ブロック各県協の状況を報告します。  
今回は徳島県協の取り組みです。

徳島県協では11月13日に徳島地区、同月18日に三好地区でまなぶ講演会を開催しました。「改正自治法で戦前回帰か?」をテーマに三好市議会議員の天羽強さんの講演で、両会場合わせて75人の参加があり学び合いました。

既に施行されている改正地方自治法では、非常時の国の権限が強化されており、強制的に地方自治体に対して指示することができるなど、地方分権を根底から覆すものとなっています。これまで自治体独自のシステムで管理していたものを、マイナンバーのように国管理の総合的なシステムに移行し、一元管理する動きはこの間進められてきました。これは裏を返せば国が全国の自治体のデータを管理でき、いつでも活用できることになり、講演会に参加した多くの青年層も危機感を感じたとアンケートに記入していました。事務処理にスピード感が求められてきているなかで、一元管理や総合管理は効率化の上では良いことばかりのように思えますが、あえて政府が行うこのようなものには、別の狙いがあるのだと学ぶことができました。



▲改正地方自治法の問題点を指摘する講師の天羽強さん(三好市議会議員)

## 合唱班より 課題曲候補出揃う！

第3回実行委員会の班別協議にて、メンバーの意見を出し合い、課題曲候補の3曲が決まりました。

候補曲は、①「二十四の瞳の歌」  
②「平和の火よ走れ」  
③「原爆を許すまじ」です。

第一候補の「二十四の瞳の歌」は楽譜があれば②とともに決定し、なければ②③が課題曲となります。

いずれも戦争ができる国づくりが進む現状の中で、反戦・平和という当たり前の生活を願う思いのこもった曲になります。

合唱班では、上記課題曲に加え、ウエルカムソング等練習を重ねて本番に臨みます。



### コラム

#### 満濃池を筆頭に全国一位

香川には、日本一大きなため池があります。満濃池です（周囲10・58km 面積81ha）。初めて見る人はびっくりです。降水量が少なく、灌漑用に農作物の生産を育むため出来ました。着工701年、完成703年です。県下のため池は、12231ヶ所あり県土の総面積に対する密度は全国一位です。

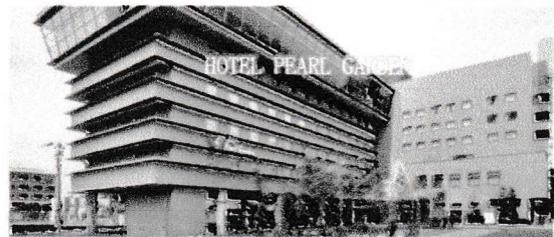
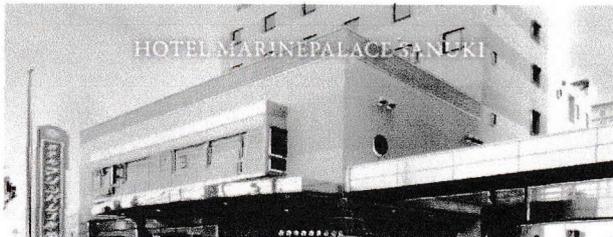
私の住む地区でも毎夏、池の草刈りの動員がかかります。高月池・半田池・友常池と3ヶ所、夏の暑い中汗をかいて力を合わせ草刈り機を使い、ため池、食とみどりを守っています。（K・I）



▲満濃池（まんのういけ）  
香川県まんのう町に位置する日本一大きな農業用ため池

## 第30回全国交流集会

in香川県高松市



開催日：2025年6月7日(土)～8日(日)

場所：ホテルマリンパレスさぬき・ホテルパールガーデン  
(香川県高松市福岡町2-3-4・同2-2-1)